

2018/6

デイスパロン 201N デイスパロン 201SPN

非水系塗料用粉末状色分け防止剤

デイスパロン201N、201SPNは粒子度分布、密度等を適度に調節した体質顔料に特殊活性剤とシリコーンを強力に吸着させたタイプで、塗料中で均一にコロイド分散させる事により塗膜形成時に発生する対流模様（Benard Cell）や塗装時のフローティング、シルキングを防止し、塗膜の表面状態を均一に保ち平滑性、光沢性を改良します。

上塗り性も良好で、ピンホール、ハジキの発生は殆ど認められません。

■ 性 状

	201N	201SPN
外 観	白色微粉末	白色微粉末
加熱残分	99%以上	99%以上
粒子度 [μm]	10以下	10以下
かさ比重	0.28～0.49	0.42～0.63

■ 用途及び使用方法

- ・ 各種合成樹脂塗料全般、特に中油アルキド塗料、アルキドメラミン焼き付け塗料のフローティング、シルキング防止に適正です。
- ・ 分散方法は粉末状の為塗料製造初期に顔料と共にサンドミル、アトライター等を用い練合分散を行って下さい。特に加温する必要はありませんが20～80℃の範囲で使用が可能です。
- ・ 添加量は通常塗料配合に対し0.2～0.5%（重量）の範囲が標準です。

この製品の使用に関する当社の情報は信頼し得ると考えられるデータに基づくものですが、内容につきまして確たる保証するものではありません。製品の使用条件については弊社が保証出来ないからです。全ての製品は御需要家各位で適性を試験された上御利用頂くと共に全ての不注意や不適切な取扱いによる損害への補償は致しかねます。尚、安全性や取扱い方法についての詳細な内容が必要な場合には安全データシート(SDS)を御参照下さい。また本製品の御使用に当たっては御需要家各位で現存する特許に抵触しない事を調査して頂くをお願い致します。

© 2010 All Rights Reserved By Kusumoto Chemicals, Ltd.